

あれから1年、、、決して風化させてはならない事実。

東関東大震災・被災動物たち

飼い主と離れたペット・仮設住宅に住めないペット・20キロ圏内の動物たちの現状



● 講師紹介 ●

西山ゆう子

今本 成樹



「世界へのメッセージ～
災害はまだ終わっていない」

「災害に備えて～ 負傷したペットの応急処置ABC」
ペットが気を失っている時 ● 骨折、出血している時 ●
呼吸できない時 ● 心肺停止状態の時

獣医師

北里大学獣医畜産学部医学科卒業
奈良県 新庄動物病院院長
福島復興調査団代表

月に2～3回の頻度で警戒区域に入り、動物の調査や救助を継続して行っている。テレビやラジオに20本以上出演し、現地の動物とそれを取り巻く被災者さんの救済を訴えている。「自分にできることから始める」をモットーに、医学的、科学的見地で被災動物の現状を調査し、救済を続ける姿に、日本全国が感銘を受け、今「最も熱い獣医師さん」として、注目を浴びている。

獣医師

北海道大宅獣医学部獣医学科卒業
ガーディナ市 Village Veterinary Hospital 院長

ロサンゼルス日系コミュニティーを中心に、獣医診療を20年以上行っている。ペットの福祉問題、動物虐待問題、ペットの人口過剰問題をテーマに、日米にて数多くの講演、執筆活動をしている。自身も1994年にノースリッジ震災を経験している。

主な著書に「アメリカ動物診療記」(駒草出版)

「Saying Goodbye Dr ゆう子の動物診療所」(駒草出版)

「アメリカンドリーム」(ジュリアン出版)

「小さな命を救いたい」(エフエー出版) 他多数。

2012年2月11日 午後1:30時から3時 参加費: 無料

SPCA LA アニマルシェルター Phone: (562) 570-SPCA (7722)

P.D. PITCHFORD COMPANION ANIMAL VILLAGE & EDUCATION CENTER

7700 East Spring St., Long Beach, CA 90815 (in El Dorado Park)

*参加者全員に、犬猫用のマイクロチップを無料謹呈 (後日、最寄の獣医さんに自分のペットを連れて行き、装着してもらってください)

*被災ペットへ募金くださった方へ、粗品多数あり(ペットフード、アドバンテージ他)

主催: J A M D A 日本被災動物ミッション / www.jamdapet.com (お問い合わせ: info@jamdapet.com)

共催: Village Veterinary Hospital / Top Arrows, Inc.